

THE
THE
THE

THE
THE
THE



捨てた筈の過去だったが
いま甦^{よみがえ}る炎の日々



ロイテ-誓い-



NEW ASIA MOVIES

PRESENTED BY THE COMMITTEE FOR VIETNAM FILMS

新しい光と風・ベトナム映画

PHIM VIỆT NAM

LOI THE

ロイテ

-誓い-

裏切りを焼き尽くし、清浄な悲しみに変える。
ひたむきに燃え続ける、誓いの火。

70年代のサイゴンでは、アメリカ傀儡政権への激しい抵抗運動が行われていた。平和への渴望、出口の見えない焦燥の時代に、学生運動家カイン(レ・ヴァン)とチュン(ドン・ズオン)は愛を誓い、祭礼の夜に結ばれる。しかし戦争は二人の人生を容赦なく引き離した。カインは逮捕され収容所で女兒ホアピンを産出。チュンは闘争活動のリーダーとして道を歩んで行く。

20年の歳月が過ぎ、成長したホアピン(ミ・ズエン)は、理想の父親像を胸に新聞記者として詐欺事件を追っている。多くの被害者を出した事件の法廷には、地位と富の誘惑に墮落したチュンの姿があった……。

8年間の対仏戦争と15年に亘るベトナム戦争を戦い、この国は真の独立を成し遂げた。何が彼らをそこまで強くさせたのか。彼らはどんな人々なのだろう。

カインとチュンの物語には、理想に燃えた若者達の祖国への思いが重なり、ホアピンの澄んだまなざしは未来へと注がれる。現代ベトナムの息遣いが聞こえる、監督グエン・トゥオン・フオンの野心的デビュー作。

カインを演じるレ・ヴァンは、多くの受賞歴を持つ実力派。ダン・ニャット・ミン監督の「十月になれば」「ニャム」などに主演し、海外でも人気の高い女優である。ホアピンを演じるミ・ズエンは(レリーナ出身で、レ・ホアン監督「ナイフ」に主演する、ベトナム映画界でいま最も注目される若手女優。チュンを演じるドン・ズオンは、12月公開のベトナム系アメリカ人監督トニー・ツイ作品「季節の中で」に出演している。



VictNam - THE COMMITTEE FOR VIETNAM FILMS -
ベトナム映画上映実行委員会



★1996年ベトナム作品/ザイフォン映画社制作
スタンダード/カラー/35mm/98min.
★監督:グエン・トゥオン・フオン
★出演:ミ・ズエン、レ・ヴァン、ドン・ズオン

魅惑のベトナム ベトナムについて

ホーチミン市の表玄関タンソンニャット空港の、税関検査を無事通り抜けると、鈴なりに重なるおおぜいの熱い視線が欄越しに迎えている。そんな人いきれや、鼻につく排気ガスや、焼けたオイルの臭い、そして肌にまとわりつくベトナム特有の湿った空気と熱気が、たちまち僕の毛穴という毛穴を全開にする。

またベトナムに来てしまった。
決して快適な気候とはいえないこの土地を訪れるたびに感じる、なんとも不思議な期待感と充足感はどうしてなのだろう。

ベトナムにいると自分の体温や流れる汗を意識する。肉体的な調節機能が試されている。五感も鍛えられ、それをフル動員することによって、さまざまなことが感じられる。においや音や、踏みしめる地面や、光に敏感になる。見るものの彩度は増して街が原色に見えたりもする。雨が降ればその雨粒の感触を楽しみたくなる。そしてなによりも肌をすり抜けるわずかな風が大好きになる。たとえばサイゴン川を渡る早朝の風、メコンデルタクルージングのまどろみを誘う風。ニャチャンの日中の凧が終わる瞬間の風。ダラットの高原をめぐる乾燥した風。ハロン湾のすこし生臭い風。六月のハノイの、脂汗をしぼりだす無風という湿度の飽和した風。

五感が敏感になると、脳はすこし弛緩する。ベトナムにいても物欲が抑えられる。平和な暮らしに憧れる。誰と会っても楽しくなる。シクロのこするドライバーや、最近問題の悪質なスリの連中であえ笑っているの善良に見えたりしてしまう。あのアメリカと戦った力を彼等はどこにかくしているのだろう。きっと今ではたっぷり食べられる野菜中心のベトナムの食事が、人々の心を穏やかにするのだろうか。たしかにアオザイの女性は皆文句なく美しい。彼等のベトナム語はとても優雅に聞こえる。

かつての日本もこんなふうによくりと時間が流れていたのだろうか。だから一度ベトナムを訪れるとみな、とりこになってしまう。

横木 安良夫(写真家)

【事務局】株式会社グループ現代:〒160-0022 東京都新宿区新宿1-11-13 翠松堂ビル4F Tel.03-3341-2863
【協 力】ベトナム大使館、(社)ベトナム協会、日本ベトナム友好協会、(財)日本・ベトナム文化交流協会
【協 賛】VIETNAM AIRLINES ベトナム航空会社、永代信用組合、(株)エムエスツーリスト 【配給元】プロセス資料株式会社

NEW ASIA MOVIES

PRESENTED BY THE COMMITTEE FOR VIETNAM FILMS

新しい光と風・ベトナム映画

長い戦乱の時代とドイモイの変革を経て、ベトナム映画界はいま新生の強い気運に満ちている。癒えようとする意志と生の喜び、全編に輝き溢れる、新しいベトナム映画の魅力。その光と風を感じてほしい。

新しい光と風 ベトナム映画シリーズのご案内

ナイフ



★1995年ベトナム作品/ザイフォン映画社制作
スタンダード/カラー/35mm/90min.
★監督:レ・ホアン
★出演:ミ・ズエン、ティエウ・アイン・ズオン、レ・クン・バック
★解説:ベトナム戦争の末期、キリスト教徒の暮らす村が戦場となった。戦いで祖母を亡くし孤児となった少女ニエエは、一本のナイフに復讐を誓う。けれど、兵士ズンとの出会いが少女の心を揺らした。「敵の中にも良い人はいる……」
戦禍のただ中に生まれた恋は、二人だけの平和の領域となる。復讐と愛の相克。戦争が生み出した悲劇の中に清明な魂の喜びが滲み出た。監督レ・ホアンの出世作。
95年ベトナム国内映画祭において優秀作品賞を受賞。ティエウ・アイン・ズオンが最優秀男優賞を受賞している。ニエエを演じるミ・ズエンは(レリーナ出身で現在ベトナムナンバーワンの人気女優。95年東京アジアフィルムフェスティバル招待作品。



サイゴンからの旅人

★1997年ベトナム作品/ザイフォン映画社制作
スタンダード/カラー/35mm/99min.
★監督:レ・ホアン
★出演:ファム・コン・ニン、モック・ミエン
★解説:ベトナム戦争が終わり活気に満ちサイゴン駅から、一人の男が列車に乗り込む。彼は戦友の遺骨を故郷の村へ帰すため、北へ向かう旅に出た。しかし、ふとした拍子に遺骨は彼の手を離れ、迷走の旅をはじめしてしまう。懐かしい女性ミンとバイクタクシー運転手を道連れに始まる。生者と死者の旅。ベトナム南部から北部へと向かう雄大な風景を背景に、旅人達のひたむきな心と、死者へ注がれる温かなまなざしが、観る者の心の琴線に触れる折の佳作。
死者への鎮魂を胸に刻む絶望の生者に捧げられた、ベトナム映画界の旗手、レ・ホアン監督97年の作品。シンガポール国際映画祭(97)NETPAC賞、ナント三大陸国際映画祭(97)Silver Global賞、ベルギー国際映画祭(97)Bronze Rosa Camara賞を受賞。アジアフォーカス・福岡映画祭(97)招待作品。

4月1日(土)より待望のロードショー!

特別鑑賞券/一般1,500円・2回券2,700円・3回券3,900円(税込)

※回数券は2回券で2名、3回券で3名でもご利用になれます。
劇場窓口、主要プレイガイドにて特別鑑賞券好評発売中
当日/一般1,800円・学生1,500円
●上映作品スケジュール
4月1日(土)~4月7日(金) ナイフ
4月8日(土)~4月14日(金) サイゴンからの旅人
4月15日(土)~4月21日(金) ロイテ=誓い=
4月22日(土)~5月5日(金) 1日に3作品を4回上映

シブヤク 03-3496-3203
シネマツグエテ
13:00 15:00 17:00 19:00
完全入替制
渋谷区道玄坂1-18 フジビル37 B1

■渋谷駅ハチ公口より道玄坂上がり、交番前交差点を左折、酒屋の先1本目の通りを左折、フジビル37地下1階。(徒歩約13分)
■井の頭線 渋谷駅西口下車渋谷中央街上がる。(徒歩約5分)

